

ずっと好きだった
友達のお母さん



50P



R-18

ずっと好きだった
友達のお母さん

ひなえろん

真夏の昼下がり

照りつくような
日差し住宅街



夏休み

俺は地元
に帰省していた



あらっ
ミナトくん？

ある人に
会うために



久しぶり！
元気してた？

ずっと好きだった
友達のお母さん



作・ひなえろん



だ…だって…

うっ…めんなさい…



こんな遅くまで
どこに行ってたの？



千夏さんは怒ると
本当に怖かった

小さい頃ケイタのお母さん…
ちなつ
千夏さんにはよく叱られた



ケ…ケイタが
もっと遊ぼうって

ミナト… お前だって…



言い訳しない!!





いつの間に
もうこんなに
大きくなって



あの時は本当に
ご迷惑おかけ
しました

そんなことも
あったわね!



あはは
懐かしい〜!



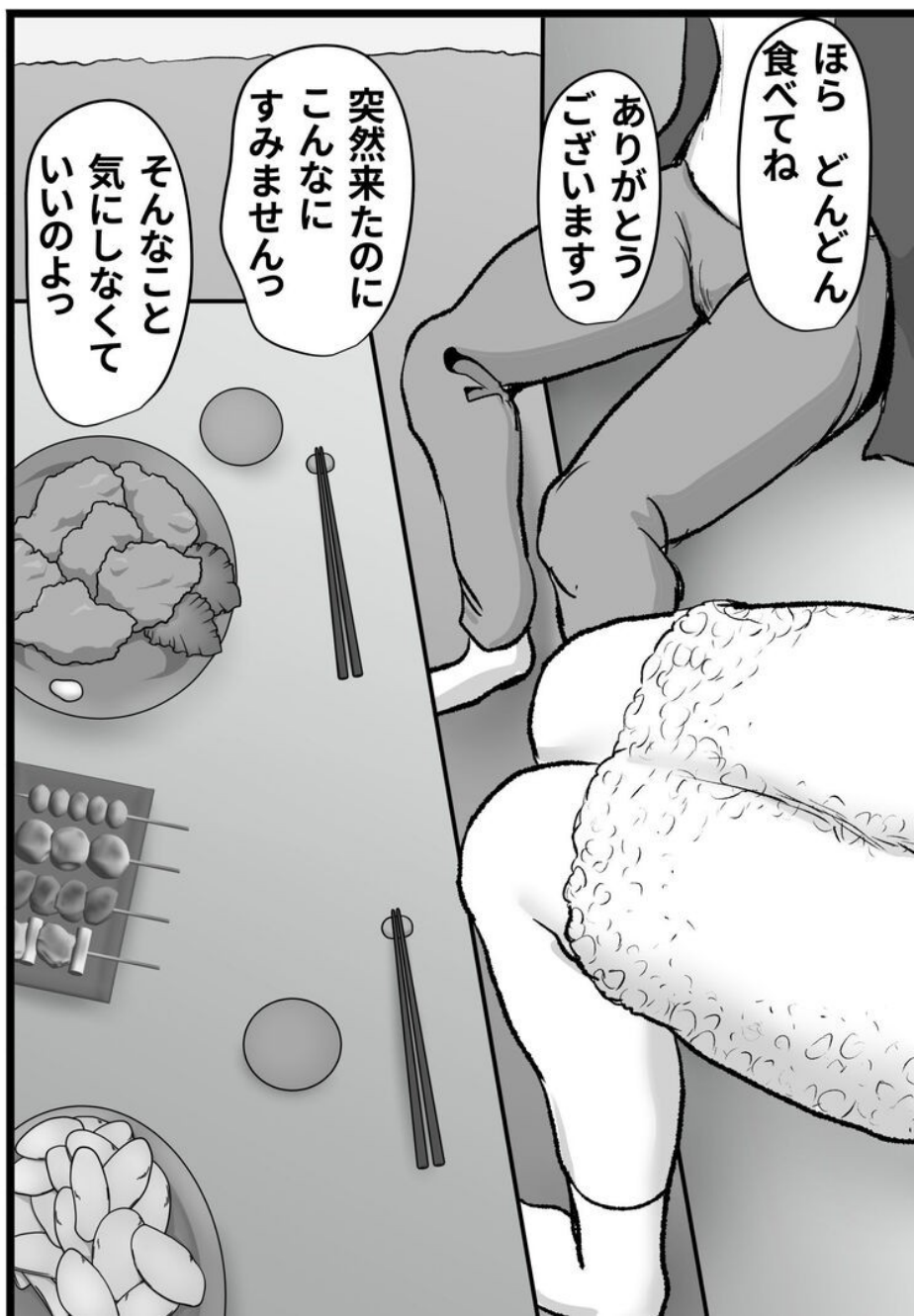
おばさんは
ずっと変わらなくて
お綺麗ですね

……久しぶりでしたけど



なに〜 そんなこと言っ
ておだてても何も出ないよ〜

そんなつもりは……



ほら どんどん
食べてね

ありがとう
ございますっ

突然来たのに
こんなに
すみませんっ

そんなこと
気にしないで
いいのよっ



大学が違いますからね
あまり会わないです

でもよく電話はしてますよ
サークルとかバイトで
忙しいですね



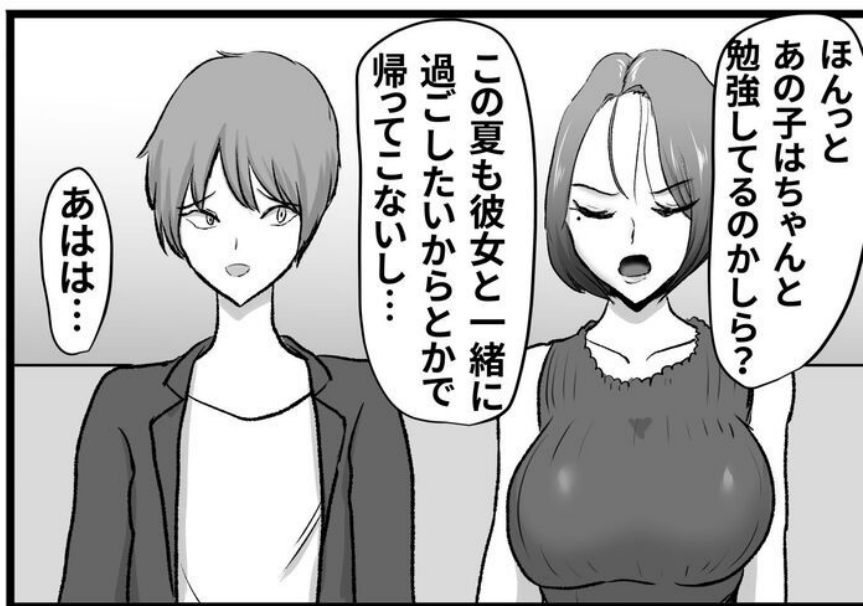
そういえば…

ケイタとは
会ったりしてる？



へー あの子がねえ

あっ 千夏さん
嬉しそう……



ほんと
あの子はちゃんと
勉強してるのかしら？

この夏も彼女と一緒に
過ごしたいからとかで
帰ってこないし…

あはは…



あいつモテますからね

高校の頃から
人気者ですし

毎日充実してそうで
羨ましいですよ



まあなんにせよ

今のうちにいい恋して
ちゃんとした人と
結ばれなさいね



千夏さんは
3年前に離婚した



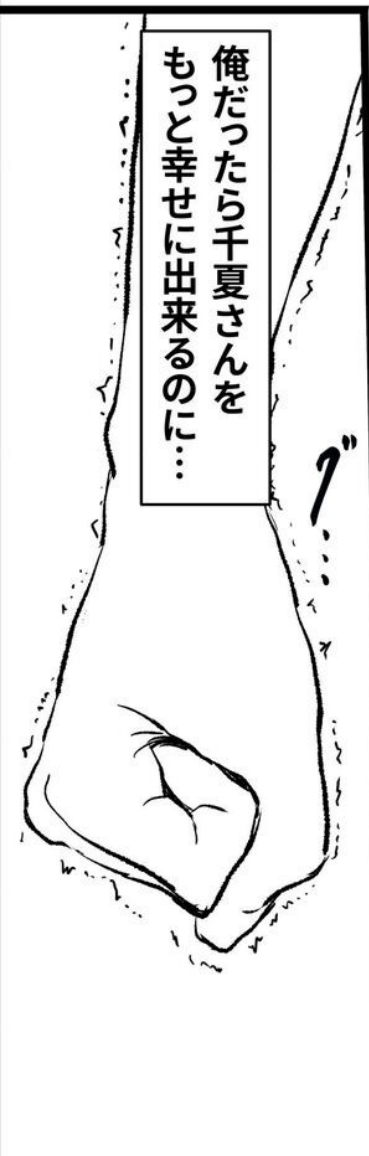
原因は夫の浮気らしい
ケイタの親父を俺は
許せなかった

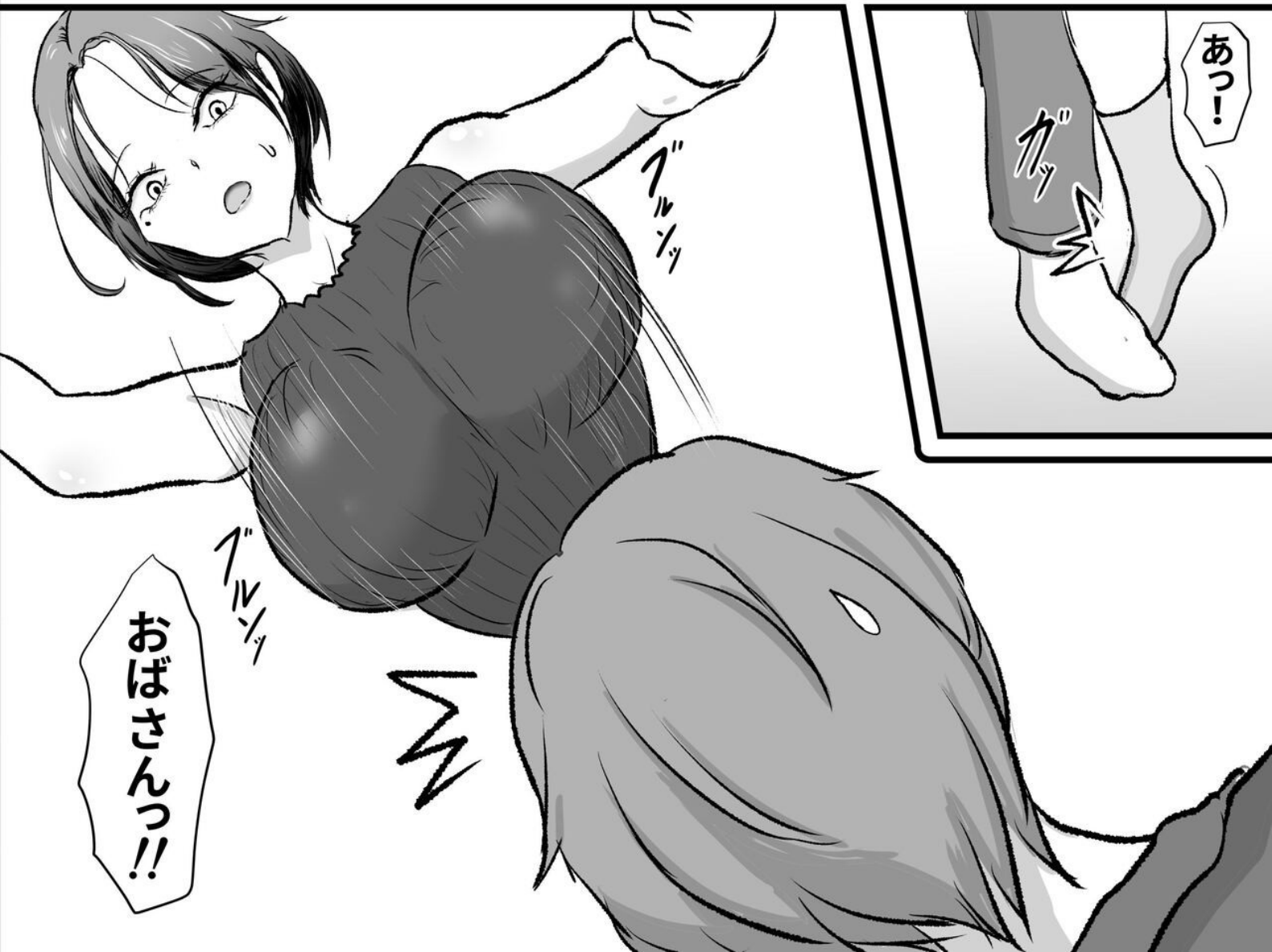


そして同時にこう思った



俺だったら千夏さんを
もっと幸せに出来るのに...







う...ごめん...
ミナトくん...

ん.....

グッ
グッ
グッ





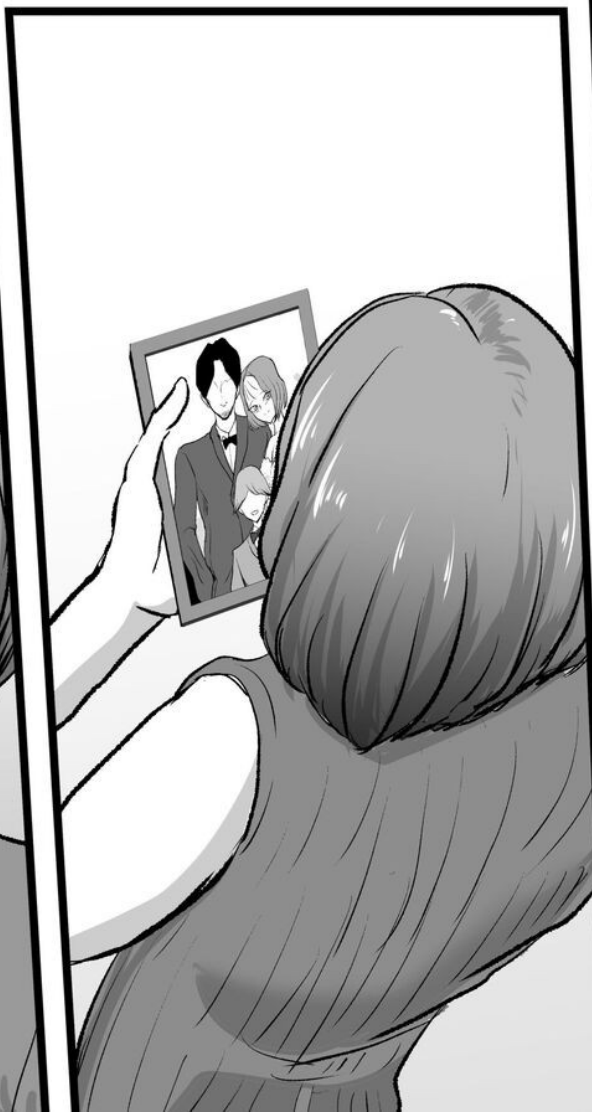
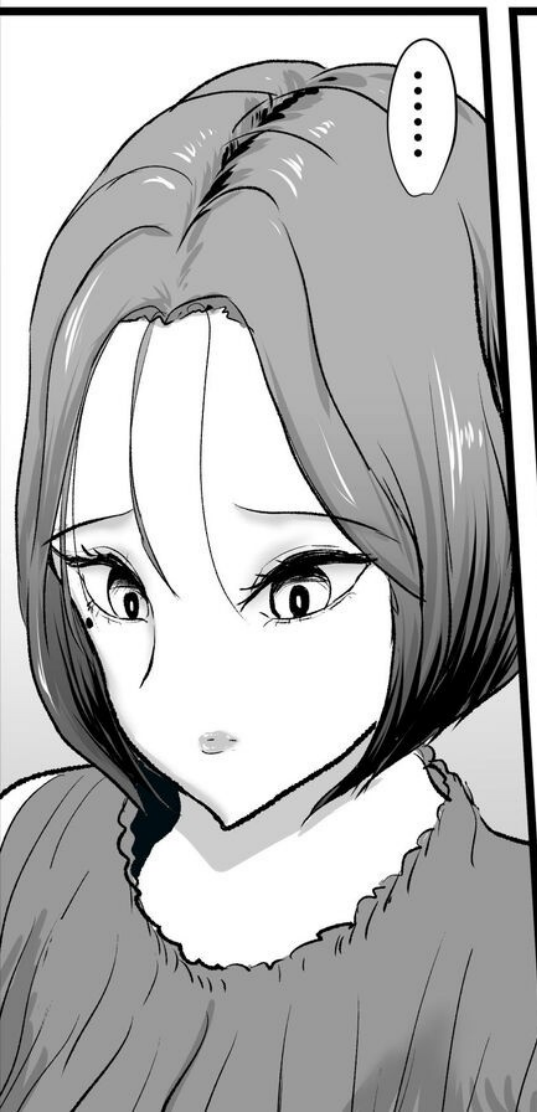
子供のころからずっと…!!

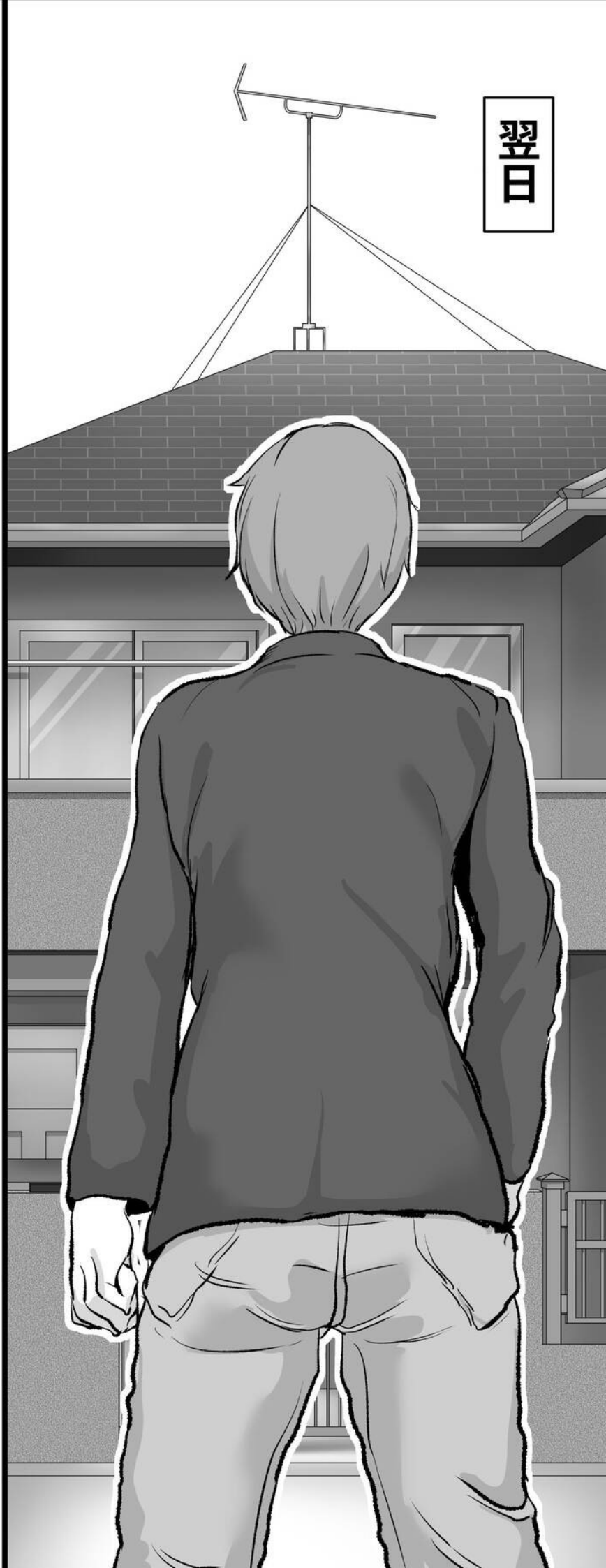
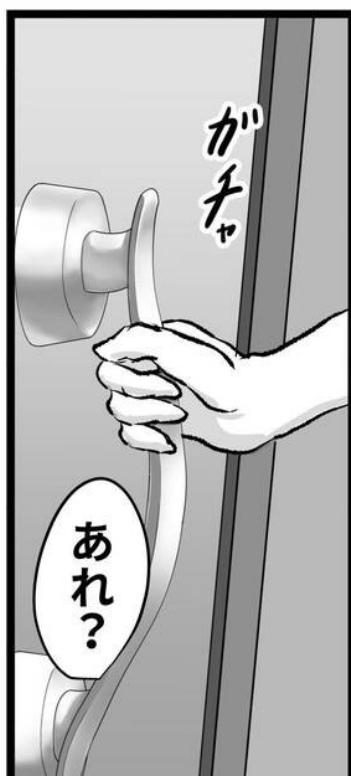


俺… 千夏さんのこと…









少し物音が
する

千夏さん…

気付いてなかった
だけかな…？

謝らなきゃ…
昨日のこと

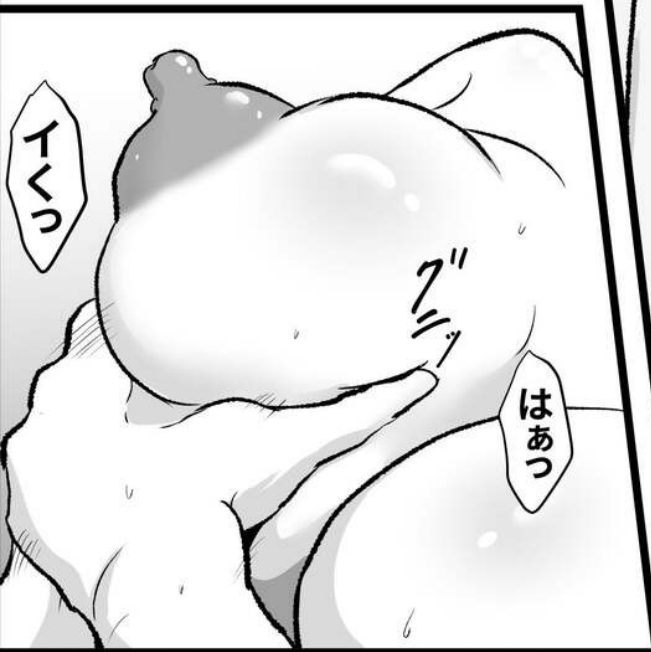
そして… 今度こそ
しっかり気持ちを伝えるんだ



この部屋から
物音がする…

ガ
チャ







千夏さんが

俺でオナニーしてる……？



なっ なにしてるの!?

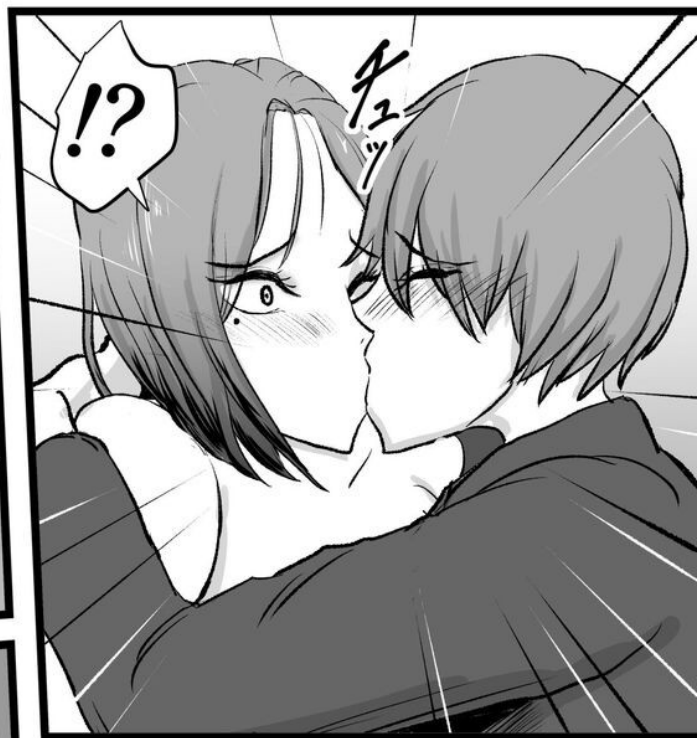
し……
しまった……っ!!

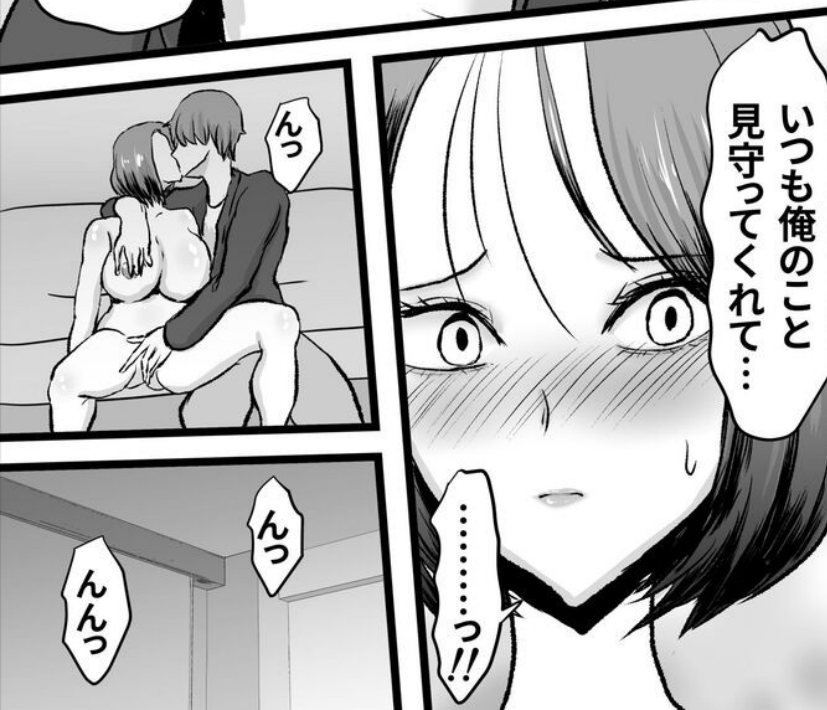


勝手に上がってくるなんて
昨日から悪ふざけが過ぎるわ

出て行きなさいっ!!









それから俺は憧れの
千夏さんと
初めて身体を重ねた



千夏さん…
好きですっ!

好きですっ!

んっ…!



千夏さん俺は
本気です！

俺は本気で千夏さんのこと
愛してるんですっ！！

だから
俺と……

グ
チ
ッ

フ
ッ

ミナトくん……そんなこと
軽々しく言わないで
大人には色々あるんだから

……っ

少なくとも……俺は

あんな男みたいに
千夏さんに悲しい
思いはさせません！

っ！！



簡単に言わないのっ！
そんな無責任なことっ！

まだ子供のくせにっ！

……っ！

んっ！

グググ

グググ

ズググ

ズググ

ズググ

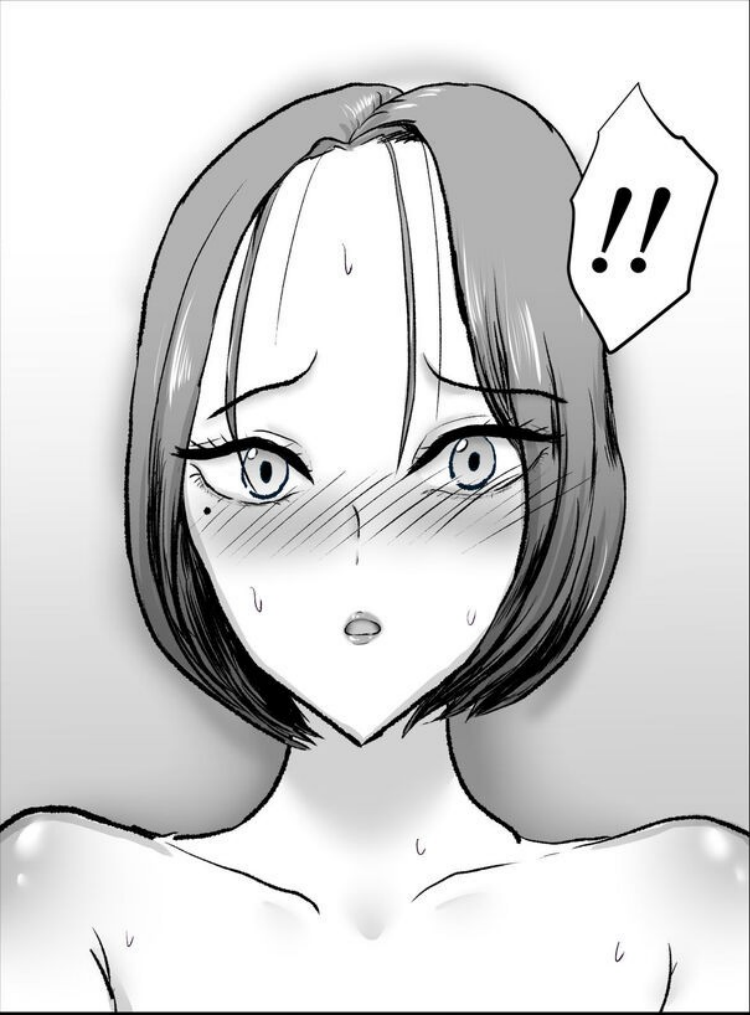
んっ！

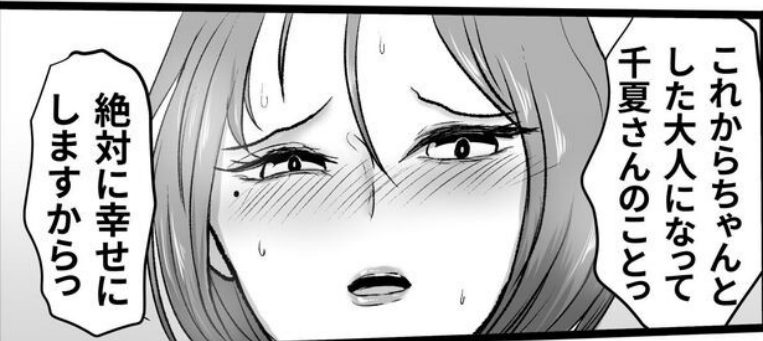
俺は本気です…
千夏さん…！！

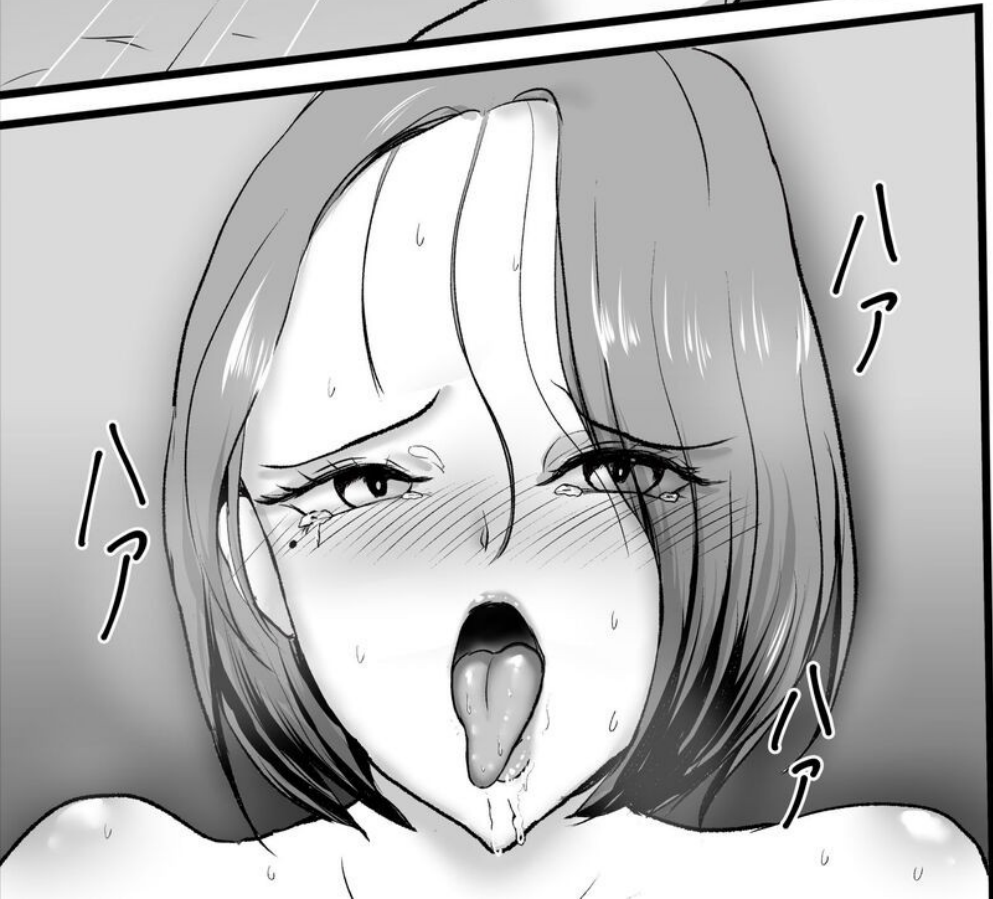
んっ！

千夏さんが離婚したって
聞いた時から
ずっと考えてました

グググ











ひとり寂しくて
ずっと自分を慰めてたわ

ミナトくんこんな私に…
失望したでしょ？



夫と別れてからも
正直ずっと未練が残ってたわ

帰ってくるわけでもないのに
ずっと 写真を見つめてた



返事…

今すぐじゃなくても
いいですから……

ん…

ん……



そんなこと
ありません！



千夏さんは…

ずっと俺の
あこがれで…
好きな人のままです

それから千夏さんとの
関係は続いた

千夏さん
すごくきれいですっ

真っ赤な下着…
すごく色っぽいです

あああまり
言わないで！

千夏さん…

んっ

んっ

んっ

んっ
んっ
んっ





重くないかしら…

ハッ

はい！
大丈夫ですっ！

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン

ちよっ…
ミナトくん！

グイッ

お尻も
すごく柔らかい

こ…こころ
恥ずかしいわっ

ばっ

グッ

千夏さんの
恥ずかしがる姿…
可愛いすぎるっ！！





千夏さんとの関係が
続いたそんなある日

ミナトくん…
あの…私…

千夏さんは
ずっと考えている
みたいだった

俺との関係を
このまま続けるかどうか……



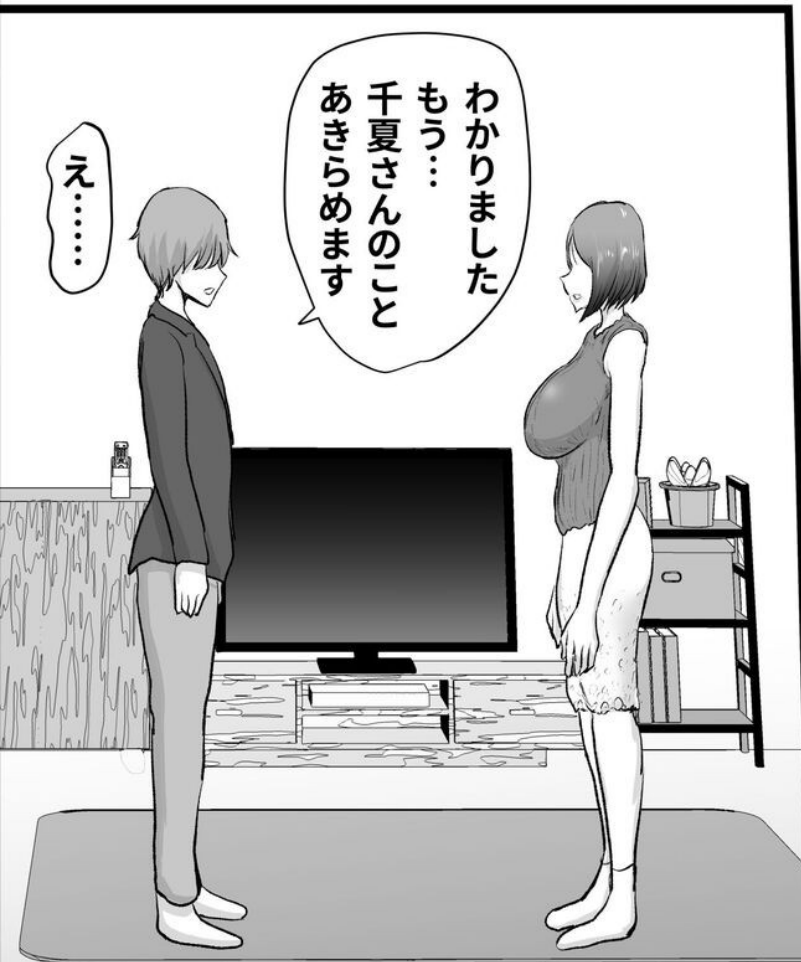
千夏さんは今でも
この家で…
元夫と送った日々を
大切にしている
ようだった

全部俺のひとりよがり
だったのかもしれない…

千夏さんの心の中に
踏み込む余地は
はじめから無かったんだ

わかりました
もう…
千夏さんのこと
あきらめます

え……



それにこれ以上…

千夏さんの思い悩む顔を見たくなかった

もう俺行きますね
色々思い悩ませてしまい
すみませんでした

待って!!



……っ？



あ これは…

その…



もうとつくに吹っ切れてるの…っ！
あの人のこと…！



あんな男に
何で今まで未練が
あったんだろうって…

ミナトくんに
好きって言うってもらって
いっぱい愛してもらって…



でもね… もし また…
愛した人が目の前から
いなくなったらって思ったら…

私…



ケイタから聞いていた

千夏さんは離婚して
しばらくは毎日のように
悲しんでいたって



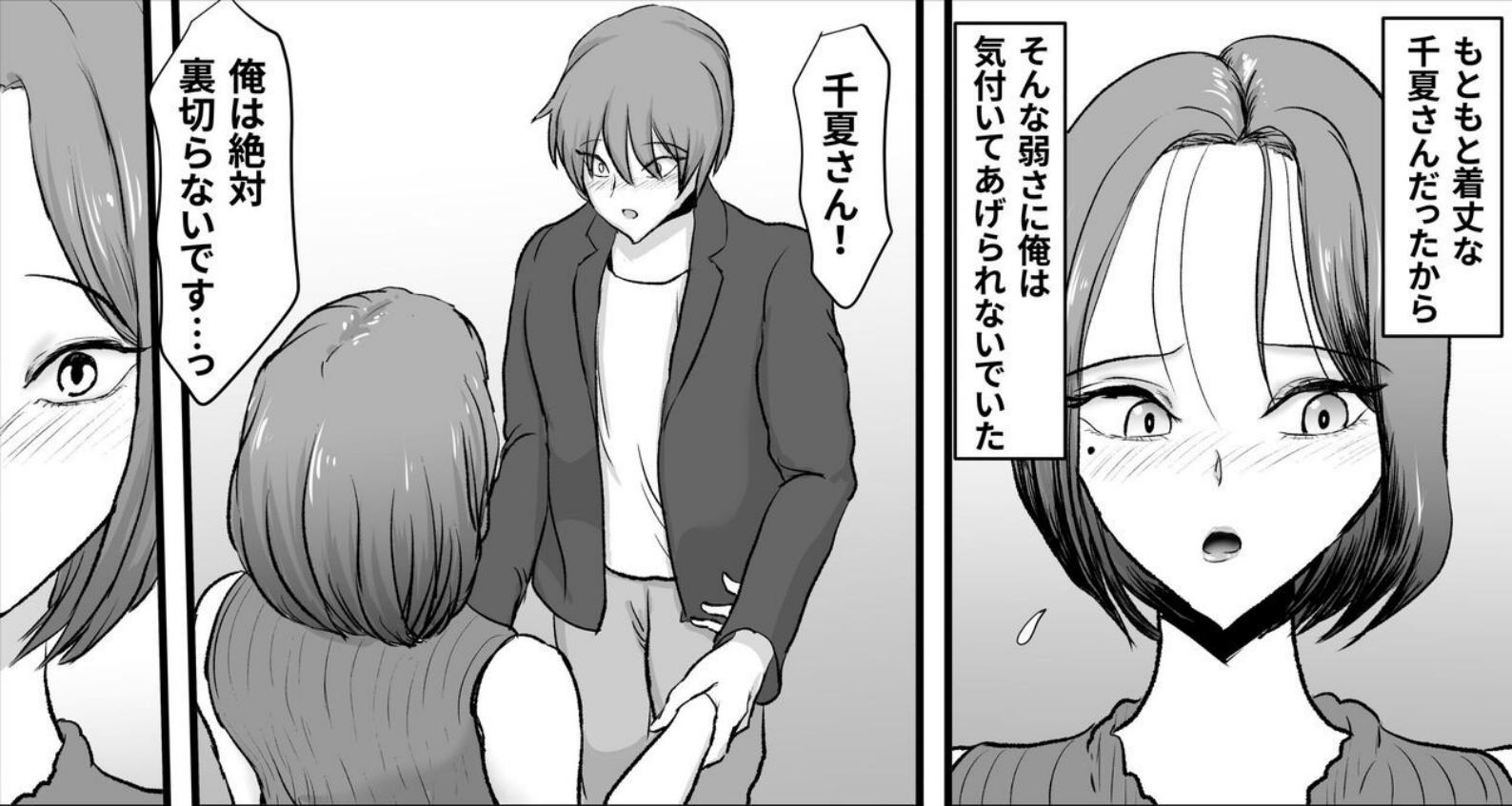
千夏さんは愛した人に
また裏切られるのが
怖かったんだ…

もともと着丈な
千夏さんだったから

そんな弱さに俺は
気付いてあげられないでいた

千夏さん！

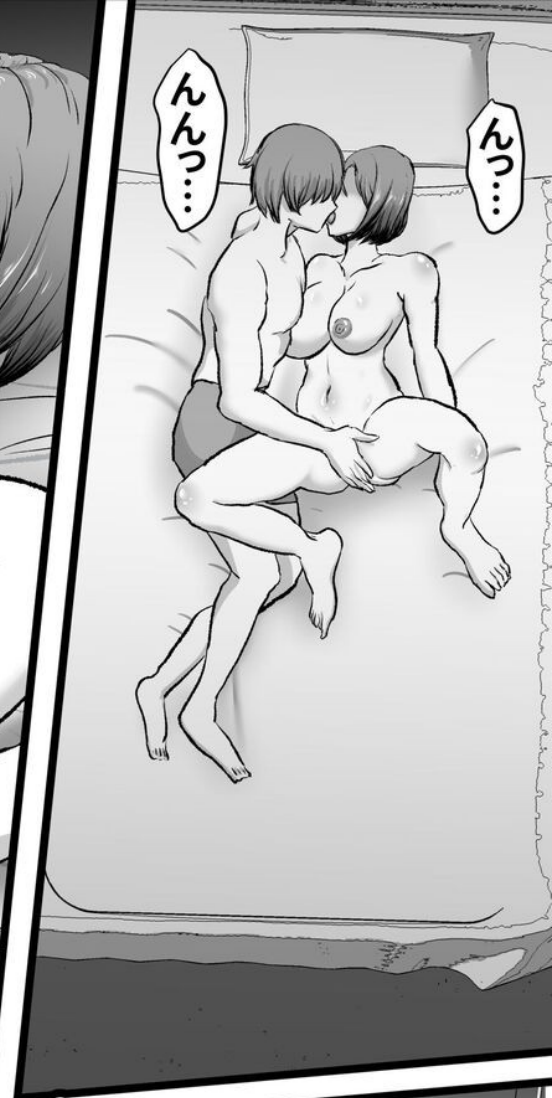
俺は絶対
裏切らないです……っ



俺は生まれてから
好きだった女性
は千夏さん
だけです……

あ……







初めて千夏さんが
言葉にして
気持ちを伝えてくれた



ミナトくん…っ♡

締め付けが
いつもと全然違う…



あっ♡

あっ♡



千夏さんっ

千夏さんっ



あの千夏さんが…
こんな感じしてくれてる



あっ♡
まって♡

ミナトくん♡

ああっ♡

イク♡



もっと気持ちよくして
あげたい……

千夏さん
安心してね

ずっとそばに
いるから

んんんっ

グ
ブ
ブ

キ
キ
キ

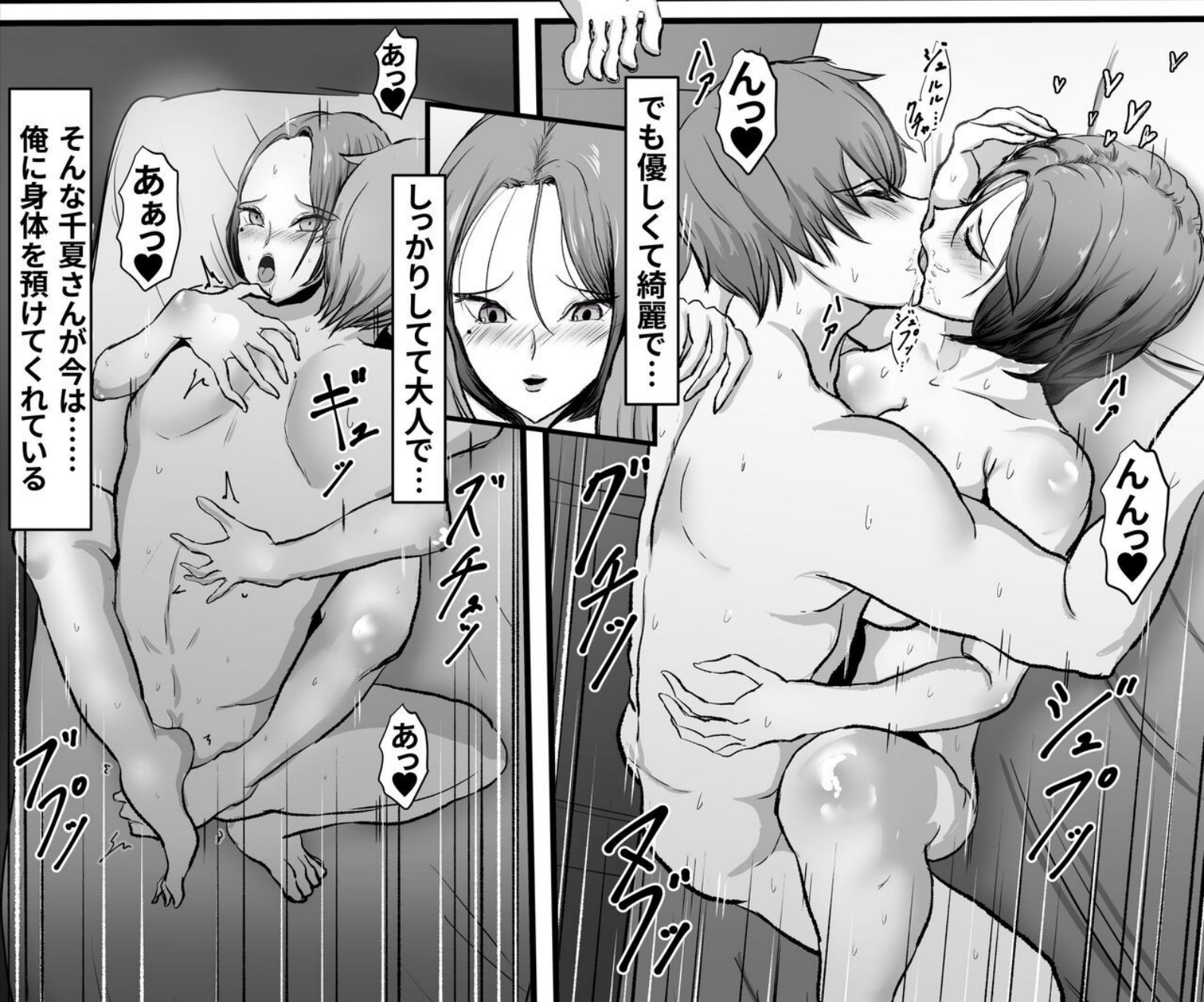
グ
グ
グ

グ
グ
グ





よく叱られた…
厳しくて怖い一面もあった



でも優しくて綺麗で…

しっかりしてて大人で…

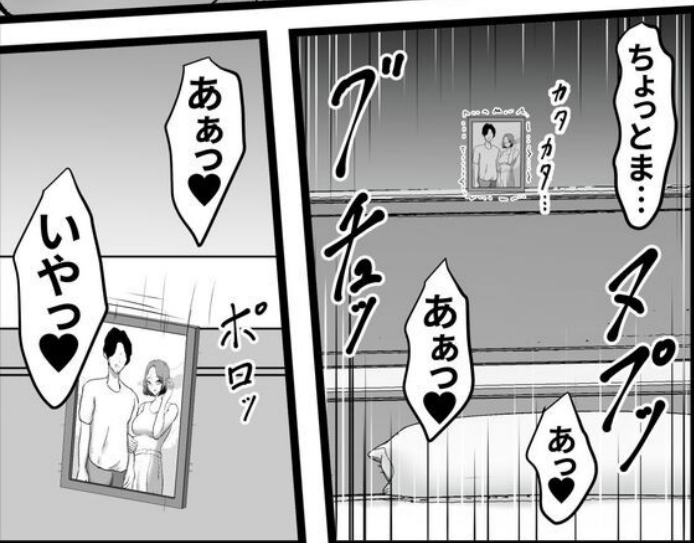
ああっ♡

そんな千夏さんが今は……
俺に身体を預けてくれている



まだ…
このまま…

ミナト…くん…?
アロオ…



ああつ♡

いやつ♡

ホロッ

ちよつとま…

カタ
カタ

ブ
チュ
ッ

ああつ♡

あつ♡

ア
ッ
ッ



あああつ♡

ヴ
ル
ッ



千夏さんにはもう他の男のことなんて
考えてほしくなかった
この寝室も自分の匂いで上書きするように

ああつ♡

あつ♡

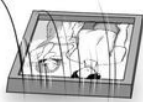
イぐつ♡

ブ
チュ
ッ

あん♡

ズ
チ
ュ
ッ

精液愛液汗…あらゆる体液が
べったりついたペニスで
何度も何度も千夏さんを突いた







■作者 ひなえろん
■X @hinaeron
■Mail hinaeron@gmail.com

この度はご購入いただき本当にありがとうございました。
少しでも楽しんでいただけたなら幸いです。

